

●ひと・都市・地球環境を守り育てる下水道をめざして●

# こうべ下水道みらい 2025

神戸市下水道長期計画基本構想（改訂版）

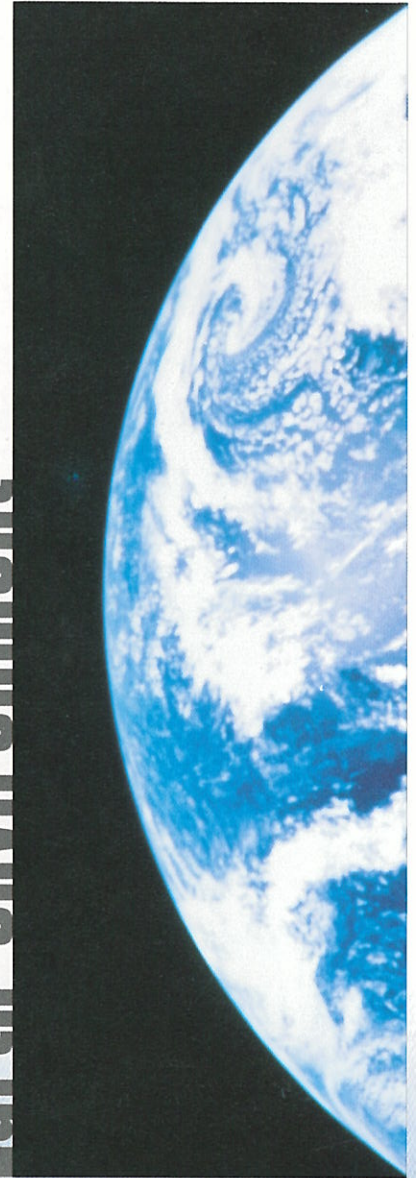


City

Human



Earth environment



平成 8 年 1 月  
神 戸 市



## ひと・都市・地球環境を守り育てる下水道を目指して



神戸市長

山崎 幸俊

神戸市は、海と山、そして温暖な気候という自然に恵まれた住みよいまちとされていますが、市街地が山と海に挟まれた細長い地域に発展してきたこともあり、昔から水害による被害を幾度となく受けてきました。ある面では、神戸市はこの自然の猛威を克服しながら発展してきたと言っても過言ではありません。さらに、市街地が狭いという地形的制約から、新しいまちづくりを山麓と海上に求め、西神住宅団地やポートアイランド、六甲アイランドといった先進的なまちを築いてまいりました。

しかし、平成7年1月17日未明、先人達が幾多の困難を乗り越えて築いてきた神戸市は兵庫県南部地震の直撃を受け、多くの市民の尊い生命が奪われるとともに、都市基盤に甚大な被害を受けました。わたしたちは、この素晴らしい神戸のまちを復興し、21世紀に向けてさらに多くの人々にとって魅力あふれるまちにしなければなりません。

そのため、昨年6月に「神戸市復興計画」を、10月に「第4次神戸市基本計画」を策定しました。今後は、これらの計画を踏まえて震災復興に取り組むとともに、市民・事業者・市が手を携えて“協働”の理念に沿って新たなまちづくりを進め、“アーバンリゾート都市”づくりを推進していきます。

さて、下水道は水環境のさらなる向上とともに、快適な生活環境の創造に大きな役割を果たす重要な都市施設であります。震災復興事業及びアーバンリゾート都市づくりでは、日常生活に必要不可欠なうるおいを創造し、さらに下水道がもつ資源・エネルギーを活用して、安全な都市づくりに寄与していかなければなりません。

そこで、平成6年9月にまとめました「神戸市下水道長期計画基本構想」に、今回の震災で得た教訓を盛り込むため、神戸市上下水道事業審議会の委員の皆様、再度ご審議をお願いし、この度「神戸市下水道長期計画基本構想」の改訂版をまとめることができました。

今後はこの構想の趣旨に基づいて下水道事業を進めていこうと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

平成8年1月





# 下水道長期計画基本構想策定の目的と内容

## ● 目 的

本長期計画基本構想は、市民のほぼ全員が下水道を利用できる状況になりつつあるなか、環境意識の高まりやライフスタイルの多様化に対応しつつ、21世紀に向けて推進すべき膨大な下水道施設の改築や既存システムの高度化など、下水道事業の第2段階の進むべき方向を明らかにすることを目的とします。

## ● 内 容

今後の下水道事業に必要な視点、方針を明らかにし、施策別の目指すべき将来像を描きます。

目標年次 西暦2025年





# 神戸市下水道長期計画基本構想 施策体系図

